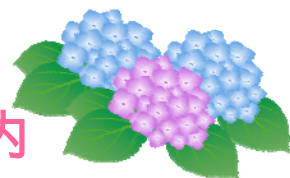


千鳥橋病院「地域包括ケア病棟」のご案内



千鳥橋病院は2014年10月より東4階病棟に「地域包括ケア病棟」を新設しました。

在宅で療養をされている患者さまが、リハビリ目的など短期間の入院を希望される場合にご利用いただけます。またこの病棟では、在宅療養をされている患者さまのご家族を支援するため、レスパイト入院「在宅医療を支えるための入院」の受け入れもおこなっております。

レスパイト入院とは・・・

レスパイトとは「介護者の休養」という意味があります。在宅療養中でご自宅に戻る事が前提の患者さまが、ご家族のご事情により、在宅での療養が一時的に困窮した場合にご入院ご利用できます。

レスパイト目的での入院期間は**14日が目安**となりますが、ご相談にはできる限り応じていきます。

地域包括ケア病棟の特徴

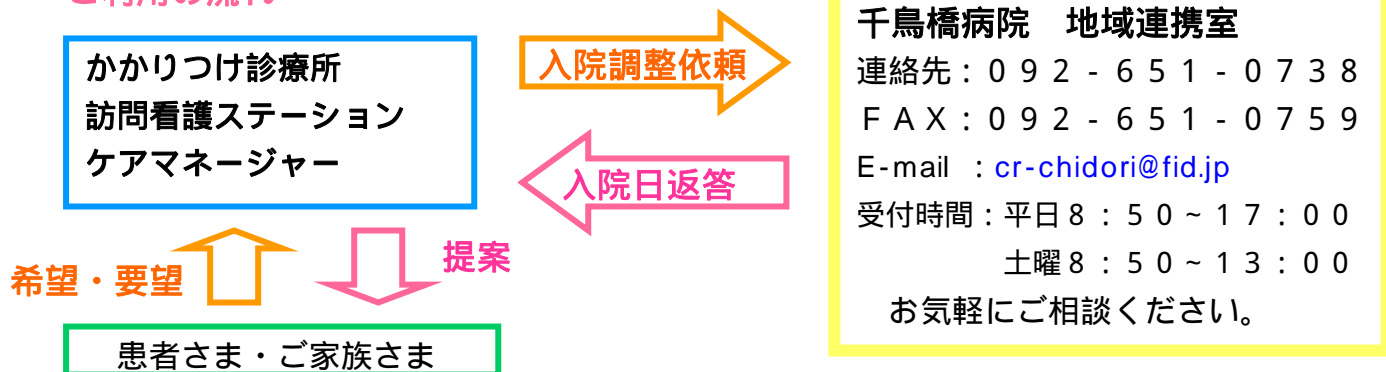
- ・退院後はご自宅または居住系介護施設等に帰る病棟です。
- ・入院期間は最大60日までです。
- ・早期から在宅復帰にむけ、患者さん・ご家族を中心に病院スタッフとチームで検討をおこないます。
- ・身体機能の維持・向上にむけ、移動・食事・更衣・トイレなど様々な場面で、リハビリスタッフだけではなく、看護師を含めた「生活リハビリ」をおこないます。
- ・おむつ交換・体位交換・吸引などの日々の処置・介護についての具体的なやり方を学ぶ場をつくり、ご家族や施設スタッフが安心して介護ができるようサポートします。



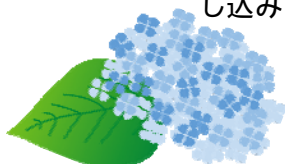
ご利用方法

入院をお申し込みになる際は、千鳥橋病院地域連携室へご相談ください。

ご利用の流れ



患者さまの状態により「地域包括ケア病棟」以外の病棟になる場合がございますので予めご理解ください。またレスパイト入院は、日程調整をさせていただく場合がございますので、余裕をもってお申し込みください。



千鳥橋病院 東4病棟 医長 有馬泰治
師長 毛屋恭子

2015年6月発行